令和8年度　北斗病院　医療従事者負担軽減計画

目的

当院では、従来より医療従事者の業務負担軽減及び処遇の改善については、これまで鋭意努めてきたところではあるが引き続き、業務負担軽減及び処遇の改善に取り組み。職員が安心して職務を遂行することができる環境整備を推進することを目的とする。

負担軽減項目	取組条件	取組項目	全体的な取組目標
院内保育所の充実	必須	育休明けに安心して働く事が出来るよう0歳児から就学前までの幼児を対象とした24時間対応の院内保育所を設置している	24時間対応の院内保育所を設置して受入れ体制を継続する
医療助手の配置	任意	医療助手の配置拡充を行い、医療技術職が本来の業務に専念できる体制づくりを実施する	各コメディカル部門での医療助手の拡充
物品の発注・管理	任意	各科の物品に関する定数管理は医療助手者を専任として業務を実施する	発注や定数管理は医療助手を専任として業務を実施する
専門職キャリアアップ支援	任意	各職種ごとに専門資格取得支援	職種別専門資格支援の継続
	任意	告示研修受講支援（3科診療診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士）	業務範囲追加に伴う告示研修受講支援を計画的に実施する
医療従事者の勤務体制に係る取り組み	任意	短時間雇用の実施	多様なニーズに対応すべく短時間勤務や非常勤勤務の導入を継続
	任意	勤怠システム導入	ICカードによる打刻にて出退勤の管理・時間外労働時間の把握
	任意	当直翌日の勤務の配慮(診療放射線技師)	当直明けに継続勤務させない取り組みを継続
	任意	リフレッシュ休暇の付与(年次有給休暇と別枠の休暇)	休暇促進に向けて取得率を向上する取組みの検討